



だんだん涼しくなってきましたね。動物たちにとっても過ごしやすい季節になってきました。季節が変わり始め、衣替えの時期。動物たちは換毛期に入り、被毛の抜け代わりの季節です。これからどんどん被毛が生え変わり夏毛から冬毛へ。うちの愛犬も毎日ブラッシングとコロコロの併用です。とってもとってもキリがない。

季節の変わり目は風邪を引きやすくなります。飼い主さんも体調管理に気を付けてくださいね。おいしい物をいっぱい食べて、風邪ひかないように栄養を付けないと(\*'Д`\*) 秋はおいしい物いっぱい、困ります。



疥癬ってなに？

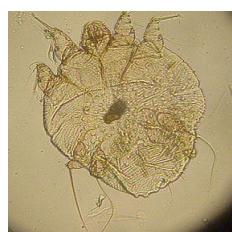
## 今月は疥癬について！！

\* ヒゼンダニ(疥癬虫)が寄生することにより、激しい痒みが生じる疾患です

《イヌセンコウヒゼンダニ》

《ネコショウセンコウヒダニ》

\* わずかな数の寄生でも痒みが生じます。



※検査をしても疥癬虫が見つからないことがあります。

\* 他の動物にも感染する病気です。

\* あまりにも激しい痒みのために「夜も眠れない」「食事をとらない」「体重が減る」

などの症状がみられることがあります。

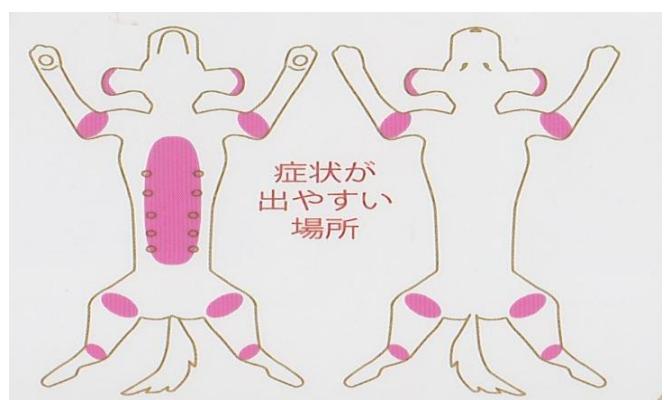
どんな症状が出るの？

\* 非常に激しい痒みが生じます。

\* 耳のフチや肘、踵、腹部に痒みとともに

フケやブツブツがでます。

\* 飼い主の方にも痒みや湿疹がみられる場合があります。



## 症 状

### 軽症例



### 重症例



## この病気にかかる原因とは…

- ① 感染動物との接触（感染している野良猫と遊んでいませんか？）
- ② 感染動物がいた場所への接触（感染している野生動物の通り道など）

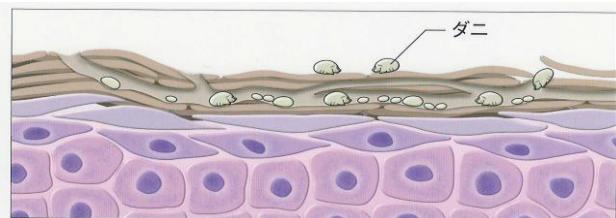
## 検査の仕方

皮膚の中に寄生するため、皮膚をかきとり（出血する事があります）

顕微鏡で虫体や虫卵を調べます。

## 治 療

注射や滴下剤で治します。



病院で毎回検査し、ダニが完全に居なくなるまで治療を続けます。

## ご家庭でのケア

疥癬は感染力が強いので、ご自宅で飼育しているすべての犬・猫を治療しましょう。

再発することがあります。その際には獣医師と相談しながら治療を進めましょう。

ご家族に湿疹が出た場合には、病院を受診しましょう。

